

令和7年度高知県立林業大学校 短期課程
元気な地域創造コース 地域おこし⑥

林業大学校と
林業女子会@高知のコラボ講座

林業女子の キャリア論VI

～ 公務員からのキャリアチェンジ ～

令和8年

2.28 土

締め切り 令和8年 2/25(水)

時間 13:30～16:00 (受付開始 13:00～)

会場 高知県立林業大学校多目的実習室

参加費 無料 (お子さま連れ大歓迎) 募集人数 50名

公務員としての経験を生かして新しい事業を立ち上げた3名のトーク

森林・林業の分野で新しいことを始めたい人、そうした人とつながりたい人など、公務員の経験がなくても"刺さる"はず!

トークテーマ 1 なぜ今の道に進んだのか、決断、キャリア 2 キャリアチェンジのすすめ (前職の経験や人脈をどう生かしているのか) 3 森林・林業の可能性

パネリスト

長野 麻子

株式会社
モリアゲ 代表



愛知県安城市生まれ。愛知県立岡崎高校卒、東京大学文学部フランス文学科卒、1994年に農林水産省に入省。2018年から3年間林野庁木材利用課長として「ウッド・チェンジ」を各地で呼び続ける。豊かな森を次代につなぐことを勝手に天命と感じ、2022年6月に早期退職。同年8月に日本の森を盛り上げる株式会社モリアゲを設立し、森林業コンサルタントとして全国の森をモリアゲ中。

パネリスト

谷 晴子

ハレノキ 代表



静岡県庁の林業技術職を16年務めた後、奈良県へ移住。静岡では「林業女子会@静岡」の立ち上げに関わる。奈良県では、その経験を生かして、陽楽の森をフィールドとした企業や大学と森を繋ぐ事業を進める。生物多様性、脱炭素など林業から広がった大きな枠組みにも取り組む。

パネリスト

北沢 はるか

ハレ炭店 店主



高知県庁職員として木炭の研究に従事したことがきっかけとなり、木炭に魅力とビジネスチャンスを感じ、2025年4月に脱サラして炭職人に。主に菊炭を茶道用・インテリア用として製造・販売している。

コーディネーター&ファシリテーター

佐藤 洋子

高知大学地域協働学部准教授
林業女子会@高知

地域社会学、労働社会学、ジェンダー論を専門とし、地方都市・農村における女性の労働と生活に関する研究を行っている。



申込はHP申込フォームからお願いします。

高知県立林業大学校 (短期課程)

〒782-0078 香美市土佐山田町大平80 Tel 0887-52-5911 Fax 0887-57-0396

<https://www.shien-center39.com/> (高知県林業労働力確保支援センターのホームページ)

申込は
こちらから



高知家の林業